

『水』ビジネス論

～あなたのまわりの『水』。その未来を考える～

本寄附講座は、株式会社日水コンのCSR活動の一環として取り組んでおり、在学生2年生以上を対象とするオープン科目(商学部以外の学生も受講可能)です。2020年度の講義は、5月から7月の期間中に全12回(オンデマンド配信)、講師は社内講師の他、行政や民間企業等から上下水道に携わる多くの専門家を外部講師としてお呼びしました。

シラバス



- 第1回(5月12日) : 「水」概論
- 第2回(5月19日) : 日水コンの取組み
- 第3回(5月26日) : 公共事業者の取組み1
- 第4回(6月2日) : 金融機関の取組み
- 第5回(6月9日) : メーカーの取組み
- 第6回(6月16日) : 公共事業者の取組み2
- 第7回(6月23日) : 水インフラ持続への取組み/若手社員からのメッセージ①
- 第8回(6月30日) : 振り返り、まとめてQ&A
- 第9回(7月7日) : 海外水ビジネスの展望
- 第10回(7月14日) : 災害への対応
- 第11回(7月21日) : 国内水ビジネスの展望/若手社員からのメッセージ②
- 第12回(7月28日) : 優秀レポート発表と表彰、本講座の講評

講義トピックス

第1回 「水」概論

文系理系を問わず水道に関心を持ってもらえるように、料金徴収票の記載の内容から水道を理解するうえで注目すべき点や、規模の経済の概念を使った取組(広域化)があること等を説明しました。下水道概論では、下水道事業における地方公営企業会計の仕組みを、イラストレーションを使い説明しました。

第2回 日水コンの取組み

当社社長が「水コンのこれまでとこれから」として、当社の歴史を振り返りつつコンサルタントとして担ってきたことを紹介し、事業の関り方の変化、今後の方向性を語りました。

第7回 水インフラ持続への取組み/ 若手社員からのメッセージ①

水道、下水道の水インフラの重要性、持続するための課題を説明しました。後半は若手社員からのメッセージとして、日水コンの仕事の魅力ややりがいを語りました。

第8回 振り返り、まとめてQ&A

各回の講義聴講後のアンケートに記載されていた疑問・質問に応えました。第6回までの200を超える疑問・質問に紙面で回答し、特に、質問の多かったテーマとして「水道システム・水処理」「下水道システム・下水道整備普及」「官民連携・広域化」「海外水ビジネス」を取り上げて詳しく解説しました。オンライン方式で行いました。

第10回 災害への対応

災害をテーマとして、熊本地震の被災と対応について説明しました。前半は災害に対するコンサルタントの役割を、後半は熊本市職員の方に実際の被災現場の状況や対応についてお話しいただきました。

第11回 国内水ビジネスの展望/ 若手社員からのメッセージ②

水ビジネスの展望として、当社の仕事を最前線で牽引している2名の社員が、水ビジネスの可能性を語り尽くしました。後半に若手社員からのメッセージ第二弾を行いました。

第12回 優秀レポート発表と表彰、本講座の講評

第1回～第11回の講義を通じて水ビジネスに関心と興味をもった学生から、様々な視点と自由な発想でのビジネスアイデアのレポートが提出されました。最終講義では、優秀レポート3名を表彰し、レポート作成の際の思い等をお聞きしました。オンライン方式で行いました。

社外講師

水道、下水道、さらには広く水インフラに携わるの方々にお話しいただきました。学生は、水インフラ、水ビジネスの関係者の多彩さに驚き、一層関心を深めたようです。